

フランス西部自動車クラブ(ACO)・株式会社モビリティランド ル・マン&鈴鹿サーキットに関する友好協定 締結について

2019年2月23日(土)、フランス西部自動車クラブ(フランスル・マン市・代表:ピエール・フィロン、以下ACO)と株式会社モビリティランド(本社:三重県鈴鹿市・代表取締役社長:山下晋、以下モビリティランド)は、ル・マンと鈴鹿サーキットに関する友好協定を締結いたしました。

鈴鹿市とル・マン市は1990年5月27日に友好協力協定を締結し、相互での交流やイベントを実施してきました。この度、相互の持つレーシングコース同士での友好協定締結は、相互のサーキットの代表的なレースである「鈴鹿8時間耐久ロードレース」と「ル・マン24時間ロードレース」が友好レースとして位置づけることで、アジアとヨーロッパをモータースポーツでつなぎ、世界的なモータースポーツ文化の発展に寄与することを目的としています。



本締結による取り組みの第一弾として、ル・マン24時間ロードレースと鈴鹿8時間耐久ロードレースにおける相互トロフィーの授与、相互のレーシングコースへのコースサイド看板の設置、双方のレースでの生中継などの取り組みを2019年より開始いたします。この他にも、ACOとモビリティランド双方が保有する機能等を効果的に活用することで相互に連携をはかり、世界におけるモータースポーツ文化の発展に寄与することを目的とした取り組みを予定しております。

■ Pierre Fillon氏 (Automobile Club de L'ouest (ACO)会長) のコメント

「本日締結した、この鈴鹿との友好協定は、我々サーキット間の価値ある関係の始まりを示しています。私たちは耐久やスピード、安全性、そして2輪や4輪のレースなどにおいて共通することが多くありますが、それぞれ独自の個性を持っています。これまで、我々の関係を築いてきたのは、私たちのコースでレース行う競技者でしたが、この協定により、双方の組織は積極的に関係を強化していきます。この素晴らしいトロフィーは、ル・マンと鈴鹿がともに追求しようとしている協力関係の最初の証です。」

■ 山下晋 (株式会社モビリティランド 代表取締役社長) のコメント

「本日、伝統のル・マン24時間耐久ロードレースの主権をはじめ、世界的にも類を見ないモータースポーツの歴史を有するフランス西部自動車クラブ(ACO)との友好協定締結が実現し、とても嬉しく感じております。この協定が鈴鹿8時間耐久ロードレースを開催する私どもにとっても、そして日本およびアジアのモータースポーツにとっても、大いに意義のあるものとなるよう、今後、ACOとの交流や協力を深め、さらなる発展に寄与して参ります。」

■ 友好協定の概要

世界規模で、歴史的・規模的に類を見ないモータースポーツの歴史を有するACOと、アジアで最もモータースポーツの歴史を有する鈴鹿サーキットが友好協定を結び、世界に発信することで、更なるモータースポーツの普及・発展を促進します。

- (1) 世界耐久選手権におけるル・マンアワード、鈴鹿アワードの設定
- (2) ル・マンと鈴鹿サーキットの相互プロモーション
- (3) 商品開発および販売
- (4) 鈴鹿市とル・マン市の交流促進

■ 友好協定締結による主な取り組みについて

(1) 世界耐久選手権におけるル・マンアワード、鈴鹿アワードの設定

ル・マン24時間ロードレースと鈴鹿8時間耐久ロードレースを友好レースとして位置づけます。相互のサーキットを代表するレースであり、また同じくFIM世界耐久選手権の1戦である、ル・マン24時間ロードレースでのアジアトップチームに対し「鈴鹿アワード」を、鈴鹿8時間耐久ロードレースでのヨーロッパトップチームに対し「ル・マンアワード」をそれぞれ贈呈します。各トロフィーは本友好協定を機に、各サーキットを象徴するデザインで作成されます。



(2) ル・マンと鈴鹿サーキットの相互プロモーション

ル・マン24時間ロードレースと鈴鹿8時間耐久ロードレース双方のレースでの現地生放送や交流イベント、場内ジャイアントスクリーンおよび、双方の施設内でのプロモーション企画などを実施する予定です。また、ル・マンおよび鈴鹿サーキット、双方のレーシングコースへのコースサイド看板が設置されます。

(3) 商品開発および販売

双方のサーキットにおける特別なVIP観戦プランおよび、鈴鹿8時間耐久ロードレースの観戦と周辺観光を含む旅行商品の造成、ル・マンを訪問したいアジアからのファンの為にル・マン24時間ロードレース観戦を含む旅行商品造成を行います。また、双方のサーキットでの相手方の公式グッズを販売します。

(4) 鈴鹿市とル・マン市の交流促進

友好協力都市であるル・マン市と鈴鹿市、双方の代表団の相互交流およびル・マン市と鈴鹿市の友好協力協定30周年(2020年)を祝う、地域と連携した交流とプロモーションなどを鈴鹿市と共に企画します。